

相鉄ホールディングスとエコデシクの業務提携による 都市型地産地消植物工場の実証事業を開始 ～相鉄線を活用した「貨客混載」による効率的な輸送も実施～

相鉄ホールディングス株式会社
株式会社エコデシク

相鉄グループの相鉄ホールディングス(株) (本社・神奈川県横浜市西区、社長・滝澤 秀之) と(株)エコデシク (本社・千葉県柏市、代表取締役・後藤 秀樹) は、2025年4月23日(水) から、相鉄線沿線において、「都市型地産地消植物工場の実証事業」(以下、本実証事業)を開始します。なお、相鉄グループとして「植物工場」の実証事業を行うのは、初めてとなります。

本実証事業は、「相鉄アクセラレータープログラム^{※1}」を通じ、エコデシクと検討を進めてきたものです。持続可能な社会の実現と地産地消の促進などを目的し、相鉄線沿線において多品種少量の野菜を生産・販売する「都市型地産地消植物工場」の事業化に向けた取り組みの一環で行います。

本実証事業では、相鉄グループが所有する未活用の施設や土地を活用し、小型植物工場(以下、植物工場)を開設、リーフレタス類やバジルをはじめとするハーブ類など、食卓を彩る様々な野菜を生産し、スーパーマーケットの「そうてつローゼン」などで販売します。近隣地域での地産地消を促進し、必要な量だけ野菜を生産することで、フードロス削減にも貢献します。

また、物流分野の人手不足や環境負荷といった社会課題の解決に向け、相鉄線を活用した「貨客混載^{※2}」輸送による駅基点の野菜流通モデルを構築します。混雑の少ない時間帯に列車内スペースを利用した短距離野菜輸送を行うことで、輸送費の削減や野菜の鮮度向上を図るとともに、省エネルギー化とCO2の排出抑制を実現し、より環境負荷の少ない物流インフラの確立を目指します。

相鉄ホールディングスとエコデシクは、本実証事業を通じて、地域に根差した食の物流インフラの定着や、持続可能な食や農業の未来に貢献してまいります。

概要は別紙のとおりです。

※1 スタートアップと共創し、相鉄グループの事業や沿線資源活用による、イノベーションエコシステム構築を目指す取り組み。

※2 相模鉄道の旅客営業規則の範囲内で実施。旅客と貨物を同一車両で輸送しますが、ご利用のお客さまの安全と快適性を最優先に運行を行います。



本実証事業における各社の役割 (イメージ)

本実証事業の概要

1. 期間

2025年4月23日(水)から3年を予定

2. 目的

- 持続可能な社会の実現と食の物流インフラの構築、地産地消の促進、そして新鮮で安心・安全な野菜を年間で安定供給できる環境を整備すること。
- 鉄道による「貨客混載」輸送により、物流分野の人手不足など社会課題の解決や、省エネルギー化・CO2排出削減による環境負荷を低減すること。
- 軽作業が多い植物工場で働く場をご提供することで、障がい者やシニア層を含む、新たな雇用機会を創出し、共生社会の実現を目指すこと。

3. 内容

【植物工場での野菜の栽培・販売】

相鉄グループが所有する未活用の施設や土地を活用し植物工場を開設、野菜を栽培し、以下店舗などで販売を行う予定です。

・販売する店舗例

スーパーマーケット「そうてつローゼン」

【相鉄線を活用した「貨客混載」輸送】

混雑の少ない時間帯など、列車内空きスペースを利用した短距離野菜輸送を実施する予定です。

・輸送範囲

相鉄いずみ野線「緑園都市駅」から各販売店舗最寄り駅まで、貨客混載で野菜を輸送予定。

4. 各社の役割

【相鉄ホールディングス】

(1) 未活用資産の有効活用

相鉄グループが所有する未活用の施設や土地を植物工場として活用。相鉄線沿線での効率的な生産拠点の確立を目指します。

(2) 「貨客混載」による、効率的な物流インフラの構築と鮮度・品質の維持

「貨客混載」輸送により輸送費とCO2排出の削減を実現するとともに、相鉄線沿線内で生産・流通を完結させることで、野菜の鮮度保持と廃棄削減に貢献します。

(3) 生活者との接点を活かした、相鉄グループ独自のブランド野菜の生産

生活者のニーズを収集し、相鉄独自のブランド野菜の生産を目指します。

【エコデシック】

(1) ニーズに応じた柔軟な野菜生産

高速安定栽培や多品種少量の同時栽培技術により、生活者や流通のニーズに応じた柔軟な供給を可能にします。

(2) フードロスの削減

需要に応じた生産量で、余剰在庫や廃棄を抑制し、持続可能な食の循環を実現します。

(3) 多様な人材の就業を支援

作業が比較的容易であり、障がい者やシニア層を含む多様な人材の雇用機会を創出します。

5. 今後の予定

本実証事業を通じて、都市型地産地消植物工場の運営ノウハウを蓄積するとともに、その有効性を検証し、事業の拡大および食のインフラとしての社会実装を目指します。



本実証事業の流れ（イメージ）

植物工場の概要

1. 施設名
相鉄グリーンラボ (SOTETSU GREEN LAB)
2. 所在地
横浜市泉区緑園三丁目 2 番地 3
3. 施設コンセプト
「都市に根を張り、未来を育てる。」



相鉄グリーンラボ位置図

【参 考】

相鉄ホールディングスの概要

1. 会社名
相鉄ホールディングス株式会社
2. 所在地
神奈川県横浜市西区北幸2丁目9番14号
3. 代表者
滝澤 秀之
4. 事業内容
グループ経営事業
<https://www.sotetsu.co.jp/>
5. 資本金
388億303万4,708円

エコデシクの概要

1. 会社名
株式会社エコデシク
2. 所在地
千葉県柏市柏6-9-18
3. 代表者
後藤 秀樹
4. 事業内容
独自栽培技術「アグロファクター」による植物工場開発
<https://ecodesic.co.jp/>
5. 資本金
2,950万円